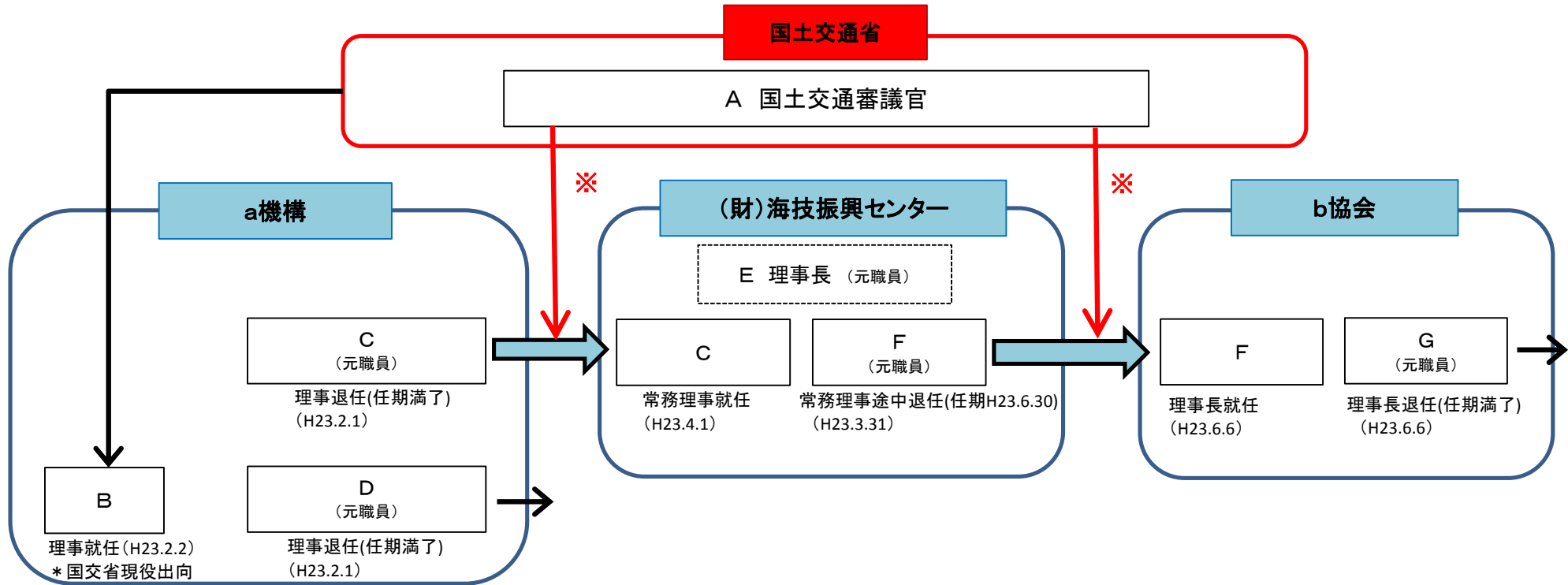


海技振興センター事案の概要



(主な事実経過)

平成23年

1月25日頃

CがAに退任挨拶し、退任後仕事がなく何とかならないかと尋ねた

1月頃

Eは賀詞交歓会でCが2月でa機構を辞めるとの話を聞いた

1月後半

GはAに自らは退任し、後任にFを考えている旨話した

1月下旬

GはFに後任理事長への就任を要請した

2月上旬

AはEに「Fさん替わるらしいですね」と発言した ※

2月中旬前

FはGに理事長就任を受諾した

FはEに3月一杯で辞めさせてほしい旨話した

2月中旬

EはAにFから退任申出があったと述べ「後任にCを考えている。Cはa機構を辞めたという話を聞いているけれど本当か」と質問した

AはEに「Cは1月末に来て退任すると言っていました」「仕事がないんだと思いますよ」と答えた ※

2月第2週頃

EはCに常務理事就任を要請した

3月31日・4月1日

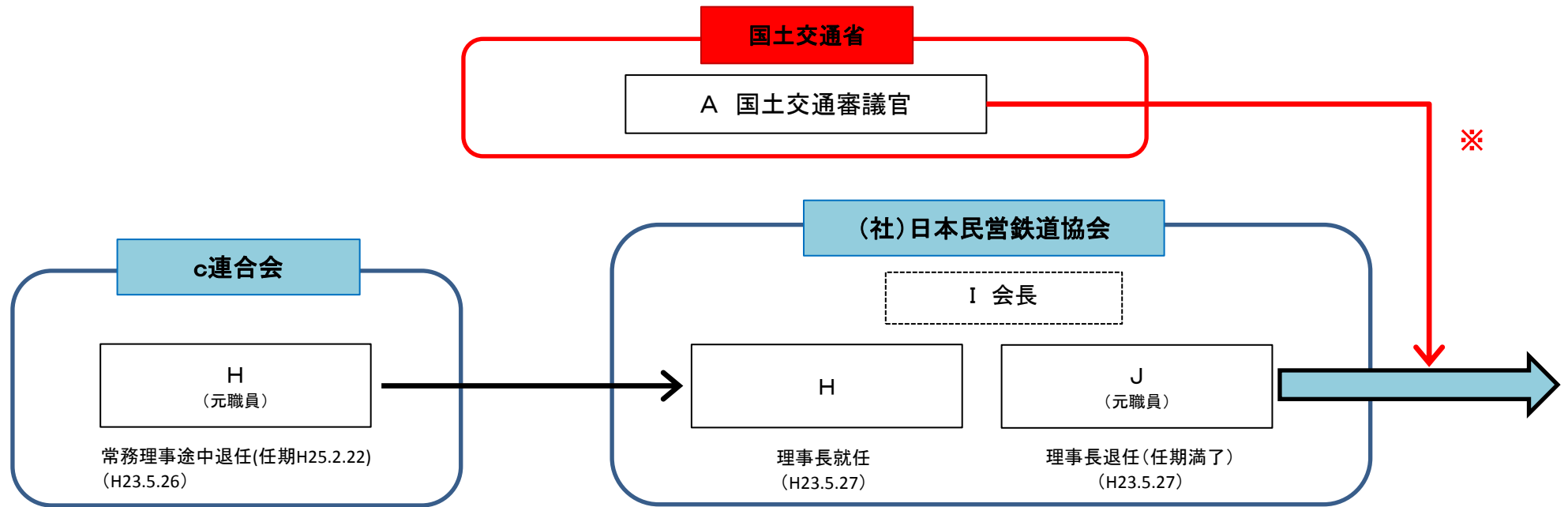
Fが海技振興センター常務理事を退任し、Cが後任に就任した

6月6日

Gがb協会理事長を退任し、Fが後任に就任した

※ 規制違反と認められた行為

日本民営鉄道協会事案の概要



(主な事実経過)

- 平成23年
- 1月10日頃 IがAに、Jは5月末で在職3期6年になるところ任期終了で辞めてもらうつもりである旨話した
 - 3月1日頃 **AはJに理事長を退任するよう促した ***
 - 3月3日頃 **AはJに理事長を退任するよう再度促した ***
 - 3月10日頃 JがIに再任問題について尋ねたところ、Iは自分も任期が来るので一緒に辞めてもらいたいと伝えた
 - 4月10日前後 JはIに退任受入の意思を表明した
 - 4月18日又は19日 IはHと面会し、理事長就任を要請し、Hが受諾した
 - 4月中旬 IはAに「Hに新理事長なってもらいたい」旨話した。Aは「再就職に関わるような話には関与できませんから協会の方で話を進めてください」と述べた
 - 4月25日の週 HはAに電話し、理事長職への就任依頼があり了承した旨話した
 - 5月27日 Jが任期満了で理事長を退任し、Hが後任に就任した

*** 規制違反と認められた行為**